

## (6) 設 備 投 資

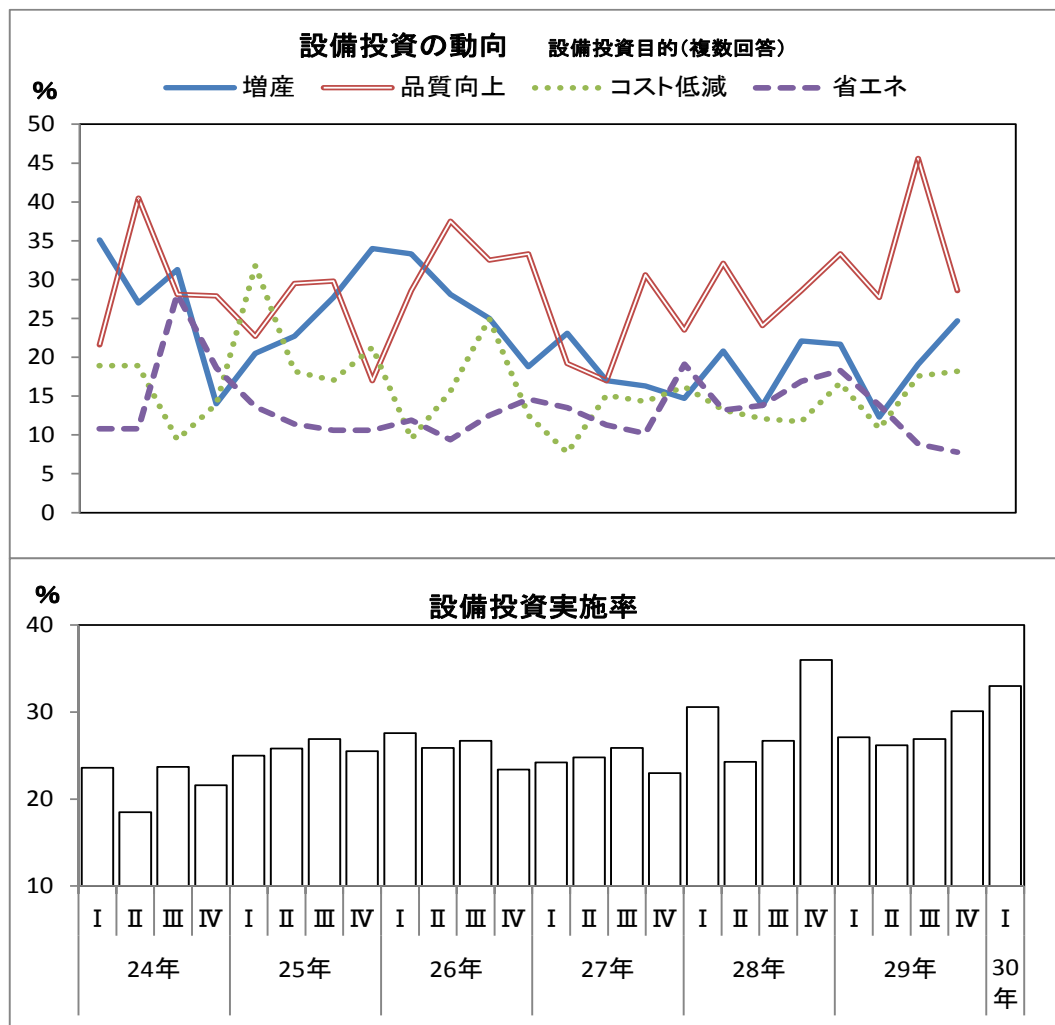
設備投資実施率については30.1%となり、前回調査より3.2ポイント上昇している。業種別で高い実施率となったのは、「プラスチック製品」・「金属・同製品」で、目的別では「品質向上」が28.6%でトップ、次いで「増産」が24.7%、「コスト低減」が18.2%、「省エネ」が7.8%の順となっている。

来期の設備投資計画率（30年1-3月期の設備投資計画）については33.0%となり、前回調査の32.8%から0.2ポイント上昇している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が14.8%、「下降」したとする企業が15.7%で、DIについては▲0.9となり、前回調査の▲7.7から6.8ポイント上昇している。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	29.4	70.6	▲ 41.2	17.8	20.0	▲ 2.2
織 維	17.2	82.8	▲ 65.6	9.5	14.3	▲ 4.8
木 材	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0	20.0	▲ 20.0
紙・加工品	14.3	85.7	▲ 71.4	14.3	0.0	14.3
窯業・土石	29.3	70.7	▲ 41.4	8.3	25.0	▲ 16.7
金 属	46.9	53.1	▲ 6.2	12.0	16.0	▲ 4.0
機 械・機 器	31.8	68.2	▲ 36.4	23.7	10.2	13.5
プ ラ ス チ ッ ク	53.8	46.2	7.6	7.7	15.4	▲ 7.7
合 計	30.1	69.9	▲ 39.8	14.8	15.7	▲ 0.9